

PRESS RELEASE

報道関係各位

2023年6月28日

株式会社サムライインキュベート

2008年創業のサムライインキュベートが7号ファンドを組成

創業期のスタートアップから出資・成長支援を行う株式会社サムライインキュベート（本社：東京都港区、代表取締役：榊原 健太郎、以下「当社」）は、Samurai Incubate Fund 7号投資事業有限責任組合（以下「7号ファンド」）を組成したことをお知らせいたします。

当社は、2009年の「Samurai Incubate Fund 1号投資事業有限責任組合」組成から一貫して、シード・アーリーステージのスタートアップを中心に投資・成長支援をするベンチャーキャピタル（以下VC）として活動しています。創業より掲げる「できるできないでなく、やるかやらないかで世界を変える」のミッションのもと、スタートアップ・VCの黎明期から継続してファンドを運営し投資をすることで、エコシステムの一部を担ってきました。2014年にはイスラエル、2018年にはアフリカにも活動の場を広げ、累計10カ国・240社以上のスタートアップへ投資をしています。（2023年6月28日現在）

7号ファンドでは、日本における伝統的な産業のトランスフォーメーションに挑む起業家や新しい産業の創出を目指す起業家、また国内から海外マーケットへの展開も見据えている起業家の方々を中心に、積極的に支援してまいります。主な出資者は、金融機関や大手事業会社で構成され、2023年秋頃のファイナル・クロージングを目処に引き続き出資者の募集を行い、ファンド総額50億円を目標に拡大予定です。



■7号ファンドについて

名称：Samurai Incubate Fund 7号投資事業有限責任組合

ファンド規模：50億円（目標）

投資対象エリア：日本中心、一部海外

投資対象ステージ：シード～アーリーステージ中心

投資対象領域：エンターテインメントからIT、素材・化学、ヘルスケアまで幅広く対象

■会社概要

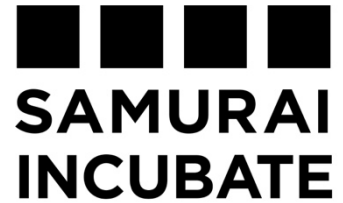
社名：株式会社サムライインキュベート

住所：東京都港区六本木1-3-50

設立：2008年3月14日

代表：代表取締役 榊原 健太郎

URL：<https://www.samurai-incubate.co.jp/>



以上
